

博多献上道中

市博と九博 芸妓がつなぐ初コラボ

～博多芸妓 ボストン展を巡る～

(10:30～ 福岡市博物館特別展「きものビューティー開会セレモニー・お練り」)

12:00～ 太宰府天満宮参道「松屋」出発

参道 お練り 天満宮参拝

12:40～ 九博エントランス お練り
(三味線演奏)

2/23
(土)



太宰府天満宮の「飛梅」も開花し、3月中旬頃まで紅梅・白梅の花と香が楽しめます。

梅の花も咲き誇るこの季節に、博多伝統芸能を引き継ぐ「博多芸妓」他の皆さんが博多献上帯をきりりと締めて、三味線の音色とともに、参道～天満宮～博物館まで練り歩きます。



【博多芸妓・券番の歴史】

博多の芸妓は江戸時代の中頃から存在したと言われており、そのおおらかさときっぷの良さは広く知られていました。

この芸妓の世界も時代の流れに抗しきれず、昭和60年に博多と中州にあった券番が一緒になって「博多券番」が誕生し、現在は21名の芸妓が伝統を引き継ぎ活躍しています。

(写真はいずれも昨年撮影)

主催 九州国立博物館振興財団

共催 九州国立博物館・博多伝統芸能振興会・太宰府天満宮・太宰府観光協会

特別協力 博多献上道中実行委員会・博多織工業組合・杵弥会・福岡美容学校

お問い合わせ先 九州国立博物館振興財団

※ 雨天等の場合は内容が変更になることがあります。

Tel 092-918-2160

E-mail zaidan@kyukoku.or.jp